

森の都再生プランについて

共創による50年後も愛される
“森の都くまもと”への再生

愛される“森の都くまもと”
50年後(2075年)

～2027年
重点期間

～2030年
緑の基本計
画(目標)

持続可能な森の都の実現

森の都くまもと
再生元年

① 森の都2万本植樹大作戦

行政・業界

- 公共空間の植樹事業
むこう3年間 約1,000本植樹
※地域との植樹活動(植樹式)を広く展開
- 名所の復活・新たな名所づくり
自衛隊通り、八景水谷公園などの補植
新たな名所づくり(託麻三山など)

市民・企業

- 記念樹配布事業(拡大)
現在の記念樹配布事業(500本/年)に、
小中学生の入学、市外からの転入等を追加
(5,000本/年)
- Green Work Style 事業
オフィス内緑化の導入・管理サポート

② くまもとの緑を守ろうプロジェクト

行政・業界

- 根系保護の厳格化
樹木近接工事(1.5m以内)の樹木保護
ルール化
- 樹木管理マニュアルの周知徹底と遵守
樹木に主眼を置いた、剪定手法、樹木点検
手法を徹底

市民・企業

- 見守りLINE通報制度
現在のLINE通報制度を活用し、樹木に関す
る異常通報を募る
- 水やりサポーター制度
水の提供、水やり支援等の取組を地域、学校、
企業や行政が協働して展開

③ 森の都アカデミープロジェクト

行政・業界

- 行政・業界の合同講習会開催
①剪定講習会(2回/年)
夏季剪定・冬季剪定 目標樹形を共有
②樹木点検講習会(2回/年)
日頃の樹木の変化に気づく点検講習の開催
③新任者研修(1回/年)
新たに緑管理に従事する職員

市民・企業

- 市民・企業向けの講習会、相談会の開催
①講師・ゲスト(緑のマイスター)を招き、身近
な花と緑に関する学び・相談の場
②市民向け剪定講習会
- 農業系高校生による出前授業
農業科などに在籍する高校生が小学校など
に赴き、緑に関する授業を行う

重点プロジェクト取組状況

■公共空間の植樹事業

八景水谷公園 植樹式



■記念樹配布事業

R6年度 記念樹配布



■根系保護の厳格化

樹木近接工事 現場立会



■行政・業界の合同講習会開催

合同剪定講習会(低木)

